

(3) ベルト形成における課題

骨格となるみどりのベルトの形成・拠点の充実を図る必要があります

善福寺川と川沿いの生態的・景観的質の向上。
早稲田通り及びその延長の街路樹の連続化・沿道緑化。
既に街路樹が整備されている青梅街道における、みどりのベルトの充実。
大規模緑地である善福寺公園における低温域の保全と、生物の生息・生育環境の充実。
東京女子大における、生物の生息・生育に重要な残存する雑木林の保全。
外かく環状道路計画の動向にあわせた骨格化。

身近なみどりのベルトの形成・拠点の充実を図る必要があります

上井草4丁目地区の農地や高木が分布する屋敷林、井草八幡宮のみどりの保全。
善福寺公園周辺のみどりと井草八幡宮周辺のみどりの連続性の確保。
オープンスペースが多く公共性の高い学校施設の活用。
通学路、知る区ロードや商店街などの生活に密着した道のみどりの保全・創出。
地域における生物の生息・生育拠点の確保。

